

**令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果**  
**(ドットジュニア 新検見川教室 (児童発達支援・放課後等デイサービス))**

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。  
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体 制 整 備	訓練室等の適切なスペースの確保	教室内を見ることがほとんどないので、どうなっているのかわからない部分があります。 先生方は皆丁寧で親切で優しいです。人数も多く安心感があります。 送迎時にその日の出来事やよかったことなどお話ししてくれる方がいるので、とても感謝しています。	当事業所では、短い時間でも保護者様とお子様の様子を共有できるよう意識し、安心して利用いただける関係づくりを行っています。引き続き、安心してご利用継続いただけるよう、努めてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業 務 改 善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	職員の入れ替わりが激しいと感じます。 固定の職員を増やしてほしいです。 スポット利用をしていますが、なかなか空きがないと感じます。	職員の入れ替わりによる不安を軽減するため、次の点に取り組みます。 情報共有の仕組みを整え、支援の継続性を高める複数職員による関わりを通して、特定の職員に依存しない支援体制をつくる 新任職員への研修や引き継ぎを丁寧に行う  また可能な範囲で、より多くの利用希望に応えられる体制づくりを目指します。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適 切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	遠足(公園へ行ってレジャーシートでお弁当など)プログラムが楽しいようです。 電車に乗って出かけるのが楽しかったようで、またできたら嬉しいです。 お料理や工作、動物園などへのお出かけプログラムが嬉しいです。	当事業所では引き続き、日常生活や社会性の育ちにつながる活動を意識し、創作活動や外出活動、体験的なプログラムを計画的に実施していきます。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	利用時にはいつも詳しく説明して下さります。 保育所等訪問支援のサービスがあると嬉しいです。	引き続き、安心してご利用いただけるよう関係機関との関係構築にも努めてまいります。 制度や事業所の状況を踏まえながら、実現可能な支援の形について段階的に検討してまいります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレントトレーニング等の支援		

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	何かあればすぐに連絡をくださって、詳細を教えてください。困ったことがあっても相談すると快く応えてくださいます。小さな怪我でも丁寧にどのような状況で起こったのかを報告してくださいます。	当事業所では、事故や怪我の防止に努めるとともに、発生時には状況を整理し、保護者様へ分かりやすく伝えることを大切にしています。引き続き、保護者様からも気軽にご相談いただける体制づくりを行ってまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	災害時や緊急時の対応については、事業所側から説明を受けています。防災訓練などの取組は行われていると感ずます。	引き続き、定期的な避難訓練等の実施を行い、いざというときの対応が滞りなく行えるように体制を整えてまいります。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	プログラムが充実していて、自宅で体験出来ない事を体験出来るので、とても楽しく通っています。相手の気持ちに寄り添う事や自分の気持ちを相手に伝える事が少しずつ出来るようになって来たと感じます。それが良かったと感じる事です。お迎えが待ちきれないほど、毎回とても楽しみにしています。楽しいらしく、毎回大変楽しみにしています。子供が通うのが大好きで、とても楽しんでいるんだなと嬉しく思います。子どもの大事な居場所となっています。いつも色んなイベントをしてくれてたくさん経験させてもらえること感謝しています。	お子様一人ひとりが安心して過ごせる環境づくりを大切にし、職員間での情報共有や支援内容の確認を行いながら、安定した支援の提供に努めています。引き続き、保護者様お子様ともに安心して楽しく通所いただけるよう、職員一同努めてまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか		
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		